



「本棚のWA」第9話は、『こんな編針で編んでみたい』

本棚のWA第9話は、『こんな編針で編んでみたい』です。創業104年目を迎える生駒市高山町の竹編針専門メーカー・近畿編針株式会社の常務取締役の尾山敬さんをお迎えし、ご自身の歩みや編み物の楽しさ、毛糸と編針の相性、そして世界の市場や編み物のトレンド等を、ご紹介いただきます。

編針に直接触って、最高品質ならではの糸の滑り感の体験や、毛糸やキットの購入もできます（編み方を教わる講習ではありません）。

■ 「本棚のWA」第9話『こんな編針で編んでみたい』

- ◇ とき 3月7日（土）18:00～19:30
- ◇ ところ 生駒駅前図書室
- ◇ 対象 生駒市内に住むか、通勤通学している15才以上の人
- ◇ 定員 20名
- ◇ 費用 無料
- ◇ 申込方法
2月1日（土）～16日（日）に生駒市ホームページの申込みフォームか、生駒市内の各図書館・室にて申込用紙に記入（抽選制）。
当選者にのみ、2月25日（火）までに連絡します。

本棚のWA 第9話 こんな編針で編んでみたい

ゲスト：
近畿編針株式会社
常務 尾山 敬さん



2020年3月7日（土）18:00～19:30
生駒駅前図書室

生駒市で創業104年目を迎える竹編針の専門メーカー・近畿編針株式会社から、常務取締役の尾山敬さんをお迎えし、ご自身の歩みや編み物の楽しさ、毛糸と編針の相性、そして世界の市場や編み物のトレンド等を、ご紹介いただきます。
編針に直接触って、最高品質ならではの糸の滑り感を体験できたり、毛糸やキット、ご購入いただけます。
（編み方を教わる講習ではありません）

□ 尾山 敬（おやま たかし）さんのプロフィール

近畿編針株式会社 常務取締役。生駒市生まれの47歳。現職20年目、4代目（予定）。趣味はちょっとだけ古い車を磨くこと。

同社は創業104年、日本産の竹を使って手芸用の竹編針を製作。日本国内では編針と共に輸入毛糸の販売も手掛け、海外では編針の新規顧客開拓に力をいれ、世界最大のドイツ・ケルンのh+h手芸展示会など2年前から海外展示会へも出店。



□ 本棚のWA

「本棚のWA（わ）」は、生駒市にゆかりのある人を講師に招き、講演や体験、本の紹介、講師・参加者の交流を行いながら、図書館の本で興味や知識をさらに広め深めてもらう場です。平成28年度に開催した「図書館とまちづくりワークショップ」での提案事業を基にし、市民提案者グループ「本棚サークル」が企画・運営し、図書館と共催します。「本棚のWA」の“WA”は、驚きの“わ！” “輪” “和” “話” です。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒駅前図書室（室長 中谷、図書係 杉浦） ☎0743-73-7611